

すまいる

発行日

平成29年7月10日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

伊藤 聡敏

古謝 明香

誰でもピカソ 創作活動を通じて

昨年、誰でもピカソとして作業科がスタートして1年が経過しました。この間、作業科の特色である創作活動においては、絵画や切り絵、編み物や裁縫など利用者さん一人一人の特性やスキル、興味関心などを考慮しながら取り組んでまいりました。その中でも今回は裁縫の取り組みについてご紹介させていただきます。

裁縫の取り組みを始めた当初は、あらかじめ布に針を刺す箇所に印をつけ、糸を通した針を持たせて布を縫う練習から始めました。最初は印の通り縫うことは難しく、曲がったり糸の間隔にバラツキがあったりとうまく縫うことができず、途中で作業をやめてしまうなど紆余曲折がありました。

その後印に色を付ける、始点と終点を明確にして視覚的に分かりやすくするなど改善を図り、限られた時間でしたが、職員と練習を続けることで少しずつ上達していき、上手に縫うことができるよう裁縫

が楽しい活動になってきているようでした。

春頃から職員が使っていたミシンにも興味を持って縫う練習を始めており、直線縫いや返しなど職員と一緒に練習を積み重ねることで徐々に上達してきており、利用者さんの中には簡単な縫物の操作であれば一人でミシンを使える方もいらっしゃいます。



最近、使い終えたタオルやバスタオルを大量に寄付して頂く機会があり、台ふきや雑巾に加工する練習をしています。縫い終えたバスタオルがしっかりとした雑巾に生まれ変わっており、上手に出来たことを褒めると照れながらも満足そうな表情をされています。

後日、出来上がった作品である雑巾を寄付して頂いた方に仕上がり具合を見て頂いたところ購入を検討してくださいということになりました。「作品」が「製品」に生まれ変わった瞬間のように思えました。

創作活動を通じて一歩ずつ出来ることが増え、今回のように形になることで利用者さんにとって喜びと達成感を得ることができたと思います。それと同時に生活していく上で必要となるスキルを一つでも多く身に付けることができたことで、利用者さんの将来に向けて生活力の向上、そして働くことへの喜びに繋がられたなら幸いです。今後私たちの取り組みを通じて利用者さんの生きる力の向上に寄与できるように更に努力していきたいと思っております。

(伊藤)

「家庭にて眠っているミシンや不要なタオル等がありましたら、寄付して頂けると更に活動が充実します。是非、宜しくお願い致します。」



また、今回タオルの寄付をして下さった方がありがとうございました。みなさんのご協力にも感謝致します。

生きるために歯を大切に

〜ビーバー号より〜

6月14日ネクスト名木小にて何年かに一度のビーバー号が来られ、みなさん歯科検診を受けられました。体育館にずらりと診察台が並び、順番に一人ずつお口の中を診てもらい、その後、毎日自分で使用している歯ブラシを使用しブラッシング指導を受けました。みなさん真剣な表情で一生懸命に歯ブラシを動かしたり、お口を大きく開けたりされていました。

歯科医の先生からは「生きる為に歯を大



切にしましょう」とのお言葉を頂きました。歯科医の先生、歯科衛生士の方々の丁寧なご指導にみなさんの歯や口内健康に対する思いやりが伝わり、とても貴重な時間となりました。これを機に、一層歯磨きの大切さを再認識することができました。日々の歯磨き、口腔ケア頑張っ、美味しく食事を楽しんでいきましょう。(古謝)

6月小外出

今年度より、みなさんの大好きな外出をより一人ひとりのご要望に添え、趣味や趣向に添えらるよう、また、利用者さんの意思による選択で外出先を決められる為にと小グループでの外出となりました。各グループでそれぞれの行きたいところ、やりたいことを話しあったり、パンフレットや写真を見て、どこへ行くか一生懸命悩んで行きたい場所の写真を指さす方もいらっしゃいました。そしてグループでみんなの意見を聞き相談して今回の外出先を決めていました。

例えば、ある班ではみんなに意見を聞いたところ「ショッピングモールでの食事と買い物」という意見が多くあり、一方で少数ではありましたが「10年ぶりに房総のむらに行きたい」との希望があり、みんなで検討したところ両方行くことという話になり「ショッピングモールと房総のむらへ行くことになりました。」



どんなお店があるのかな

当日は先に房総のむらへ行き午前中は施設内を見学して過ごすことにしました。現地についてゲートをくぐると昔の街並みが再現され江戸時代の宿場町が出現。みんな店先にある道具を眺めてみたり、テレビで見たことあるなどと話しながら興味津々で散策を始めました。

しばらく歩いたところにお菓子屋さんがあり、この日は「白玉だんごづくり体験」が出来るということでみんな一緒に参加しました。お店の方に一つずつ丁寧に教えて頂き、材料を練ったりのぼしたり、鍋で湯がいて、冷水で仕上げると一生懸命作りました。出来上がった白玉だんごはみんな



初体験、白玉だんご作り

で分けあっていただき、伊藤翔さん、宮野将矢さん、秋山貴廣さん、高橋識喜さんと一緒に男子スウィーツが出来上がりでした。味も絶品でみんな大満足な表情でした。味も絶品でみんな大満足な表情でした。ショッピングモールでは食事と買い物で店内を散策、昼食は各自で食べたい物を注文して召し上がりました。注文してレジで会計を済ませる時、少し緊張気味でしたが、支払いを終えるとホッとした様子でテ

ーブルへ移動、食事を始めると「美味しいです」と嬉しそうに召し上がっていました。



会計お願いします

また、「動物がいるところに行きたい」との要望から成田ゆめ牧場に行ったグループもありました。梅雨の時期ということ



初めての乳搾り



やさしく撫でて モルモットかわいいね

もあり、あいにくの小雨でしたが傘を差せば何のその。ゆつくりと散策し、ヤギのエサやりやモルモットとの触れ合い、牛の乳搾り体験をし、たくさん動物たちに癒されました。初めての外出で緊張されていた方もいらっしゃいましたが、小グループということもあり、それぞれのペースでゆつくりと行動できたので楽しめていた様子でした。(古謝)

7月の予定

- 7月17日(月) 仕事の日
- 7月25日(火) 作業参観日
- 7月29日(土) 仕事の日 育成会環境整備
- 7月31日(月) 空とぶパンだ外出

8月の予定

- 8月11日(金) 仕事の日
- 8月21日(月) ~ 外出ウィーク
- 8月27日(日) ~ 28日(月) 空とぶパンだ一泊旅行

編集後記

二十四節季の小暑も過ぎ、間もなく夏本番を迎えようとしています。夏といえばイベントや旅行など外出のシーズンです。鋭気を養って暑い夏にも負けず乗りきり、楽しい思い出を作りたいですね。